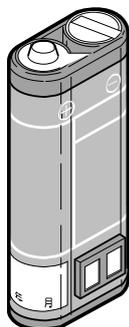


UNI-PEX

ワイヤレスマイク・レシーバ 充電電池パック



取扱説明書

HB-C500

このたびは、充電電池パックをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。本器は、ワイヤレスマイクロホン WM-C802、C301および携帯レシーバ WR-C301用の充電電池パックです。ご使用前にこの取扱説明書の「安全上のご注意と取扱方法に関する説明をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。この取扱説明書はお読みになりましたら大切に保管し、後日分からないことがありましたら再びご覧ください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

絵表示の例



記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

安全上のご注意 〈必ずお守りください〉

ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、必ず保存してください。

⚠ 危険

充電電池パックに強い衝撃を与えない

ハンマーでたたいたり、釘などを打ち込まないでください。発火・破裂の原因となります。



分解しない、改造しない

電池内部の液が飛び出し、目に入ると失明などの事故の原因となります。



充電は指定の専用充電器を使用する

発火・破裂の原因となります。



+ - 端子をショートさせない

発熱・発火の原因となります。



火中投入や加熱しない

火気に近づけないでください。発火・破裂の原因となります。



高温になるところに放置しない

窓際や車内など、直射日光の当たる場所では、火災の原因となります。



使用上のご注意

充電は、必ず専用の充電器 WP-C106を使用しておこなってください。他の充電器を使用すると、内部電池が破裂する危険性があります。充電のしかたは、充電器の取扱説明書をご覧ください。

初めて使用する場合や1ヵ月以上使用していなかった場合は、必ず充電をおこなってから使用してください。

電池は自己放電によって容量が低下しますので、必ず充電してから使用してください。

充電電池パックは消耗品です。

正しい充電をおこなっても、使用時間が著しく低下したときは寿命ですので、新しい充電電池パックと交換してください。

内部に使用している電池の充放電回数は、約500回です。これ以上の回数を過ぎたり、電池が古くなってくると充放電効率が大幅に低下するため、交換が必要となります。

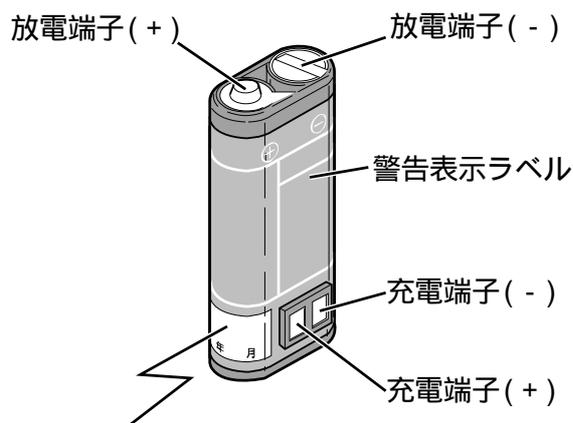
使用温度範囲は以下のとおりです。この範囲外では、性能劣化の原因となります。

充電時：+10° C ~ +35° C / 使用時：0° C ~ +40° C / 保存時：-20° C ~ +40° C

長期保存(1年以上)の際は、容量低下を防ぐため、最低6カ月に1回は充放電をおこなってください。

寿命低下の原因となりますので、ワイヤレスマイクロホンまたは携帯レシーバの電源スイッチは、使用后切り忘れないようにしてください。

各部の名称と説明



寿命の目安として、使用開始年月を記入しておくことで便利です。

定格

定格電圧	DC2.4 V
定格容量	500 mAh/0.2C mA
電池	ニッケル・水素蓄電池
使用温度範囲	充電時：+10° C ~ +35° C 使用時：0° C ~ +40° C 保存時：-20° C ~ +40° C (6カ月以内)
湿度	45 % ~ 85 %
寸法	21(幅) × 45(長さ) × 11(厚さ) mm 長さ、厚さは突起部含まず
質量	約 25 g
外装	黒色ABS樹脂 (マンセルN1近似色)

メモ

充電電池パックの装着方法は、装着する機器の取扱説明書をご覧ください。
充電のしかたは、充電器 WP-C106の取扱説明書をご覧ください。

発売元 **ユニパックス株式会社**

本社/営業本部 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-6

お客様相談窓口 (CS課) TEL.(072)855-3334